

開催協議会名	令和7年第2回 大田警察署協議会		
開催日時	令和7年6月19日（木）午前10時10分から午後0時まで		
出席者	協議会委員	5人 (多田会長、浅野副会長、須藤委員、田中委員、福田委員)	
	警察署	10人 (署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長、温泉津広域交番所長、総務係長)	
会議・協議	委嘱状伝達	本職から協議会委員5名に対し、委嘱状伝達	
	署長からの 諮詢問	諮詢事項	スーパー等駐車場における交通事故防止に向けた取組について
		説明概要	<p>1 現状と課題</p> <p>(1) 昨年同期と比べ交通事故が大幅増加</p> <p>(2) 事故全体の35%近くが駐車場内での事故</p> <p>2 大田署の取組</p> <p>広報紙やデジタルサイネージにより注意喚起を実施</p> <p>3 謝問事項</p> <p>効果的な方策についてご意見を伺いたい。</p>
	答申(意見等)	<p>【多田会長】</p> <p>まず、駐車場内で事故が多く発生していることが知られていないと思うので、市民に知ってもらうことが必要となる。</p> <p>【須藤委員】</p> <p>駐車場に着くと、『出入口近くに駐車したい。』『早く買い物をして帰りたい。』等運転以外のことについて意識が傾いてしまう。</p> <p>【多田会長】</p> <p>施設の館内放送で駐車場内で事故が多発していることを周知するともに注意喚起を行うなど地道な活動をしてみては。</p> <p>【福田委員】</p> <p>駐車場の区画整理や通路のライン引きに問題がある場合もあるので、警察からアドバイスをしてみるのも良いと思われる。</p>	

諮詢事項	交番・駐在所の再編にかかる方向性について
説明概要	<p>1 現状と課題</p> <p>(1) 社会を取り巻く環境の変化と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口の減少による公共施設の集約化・複合化 ・道路環境や通信環境の発達 <p>(2) 警察を取り巻く環境の変化と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刑法犯の認知件数は、平成15年のピーク時から約5分の1まで減少 ・交通事故件数は、平成15年のピーク時から約4分の1まで減少 ・110番通報は市街地に集中し、地域警察官の事案対応の負担が増大 <p>(3) 交番・駐在所の環境の変化と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単身赴任増加により不在時間の増加 ・交番・駐在所の襲撃事件の続発による複数勤務体制の確立 <p>2 再編成の方向性</p> <p>(1) 老朽化が著しい施設を中心に検討</p> <p>(2) 人口動態推移、刑法犯・交通事故件数を踏まえ検討</p> <p>(3) 管轄エリアの組織的対応へシフト</p> <p>　　1人受持区を複数人で守る『管轄エリアの組織的対応』へシフト</p> <p>3 再編成の効果</p> <p>(1) 事件・事故対応時の執行力強化</p> <p>(2) 夜間・休日に発生する事案対応の円滑化</p> <p>(3) 所外活動時間の確保と充実</p>
答申(意見等)	<p>【多田会長】</p> <p>昔の駐在所は、家族帯同が当たり前で、地元住民との絆も強かつたが、現在は単身赴任が多いんですね。</p> <p>人口減少や少子化の流れから、大田市内の小中学校も再編計画が進んでいるので、交番や駐在所も再編を検討するのは致し方ないのかもしれない。</p> <p>申請事務等で住民に不利益が出ないように</p>

			してもらえるとありがたい。
視 察	1 警察装備品の視察 (対刃防護衣、帯革、可搬型オービス等) 2 逮捕術訓練の視察 3 庁舎見学		
委員からの感想	【浅野副会長】警察装備品の重さ等に驚いた 【田 中 委員】可搬型オービスは置いてあるだけで効果的だと思う 【多 田 会長】逮捕術訓練は、警察官が現場で怪我をしないよう続けてほしい 【多 田 会長】留置場内を見たのは初めてだが、人権に配慮された作りになっていることが分かった 旨の感想があった。		
写 真	  <p>【会長挨拶】</p>   <p>【署長挨拶】</p> <p>【諮詢事項説明】</p> <p>【装備品の視察】</p>		



【可搬型オービス視察】



【逮捕術訓練の視察】